

05. 鳥羽なかまちで地域活性化に取り組もう！

私たちのなかまち(仲間たち)！

このCLLは鳥羽市のなかまちで活動しています。なかまちは住民一人一人がとても明るく、元気と美味しいものが溢れる地域です。私たちは、なかまちでイベントの企画・運営を始め、さらになかまちを盛り上げるため地域住民の方々と連携し頑張っています。また、地位住民の方々、他大学の方々との交流ができる場でもあります。

メンバー数：6名
活動場所：鳥羽市
実施主体：鳥羽市・鳥羽なかまち会
担当教員：池山 敦 (教育開発センター)
活動年度：R03, R04, R05, R06



月別活動

- 6月 今年度キックオフオンラインミーティング
- 7月 新メンバーオリエンテーション(なかまち案内) 今年度の活動内容決め
- 8月 正月あそびイベント企画内容ミーティング
- 9月 正月あそびイベント看板・チラシ、景品チケット作成
- 10月 正月あそびイベント小物作り・準備
- 11月 正月あそびイベント小物作り・準備 今後の活動についてのミーティング
- 12月 正月あそびイベント最終チェック チラシ配り、準備
- 1月 正月あそびイベント実施
- 2月 イベント反省会、地域の方との意見交流会



1年の活動まとめ・考察 (成果と課題)

6月に新メンバーを迎え、鳥羽なかまち会の方々や既存のメンバーとの顔合わせとして、オンラインミーティングを行いました。

7月には新メンバーに向けてなかまちの案内を行い、なかまちの抱えている課題や今後の目標を共有しました。その後、今年度の活動で何をするかを話し合い、今の子供たちに正月あそびの楽しさを伝えることや地元住民同士の交流を深めることを目的として、地元小学生を対象とした正月あそび大会の企画を考え、イベント本番に向けて準備を始めました。準備では、イベント宣伝用のチラシや景品用チケット、当日使用するトントン相撲や看板などを学生メンバーで作成しました。トントン相撲の作成に関しては、子供たちに楽しんでもらえるように、相撲取りの紙に参加してくれる子供たち自身で絵が描けるように白紙しておくなどの工夫をしました。また、作成した宣伝用チラシ配りも学生メンバーで行い、その際には地元住民の方々の温かい言葉が励みになりました。

イベント当日は、まず、正月あそび大会の後に行われるもちつき大会で配られる豚汁の準備のお手伝いをしました。正月あそび大会は、学生メンバーで、参加者にチャレンジしてもらう項目ごとに分担し、運営を行いました。このイベントには地元の小学生やその親を含む17名が参加し、大いに賑わいました。正月あそび大会の後、地元住民主催のもちつき大会に参加し、地元住民や他大学の学生との交流をすることができました。

2月には、正月あそび大会の反省と地域の方との意見交換を行う予定です。

活動を通して学んだこと

正月遊びの道具を自分たちで用意したり、道具や看板を作成したりすることで、自分たちができることが増え、自分たちが関わることで詳しくなり、何度も練習しました。その結果、正月遊び大会は順調に行われたため、自分たちができることは最大限、行うことが必要ということ学びました。チラシや看板を学生メンバーで作成した際は、注目される言葉を使うことで、興味を持っていただく工夫をするのが重要であると感じました。

また、正月遊びのうち、とんとん相撲は、自分たちでほとんど用意しましたが、絵を描くという用意を参加者にしていただきました。ただ遊んで楽しいだけでなく、印象に残る工夫をするのが大切ということも学ぶことができました。

正月遊び大会の参加者の満足度は高かったものの参加者がいない時間や参加者がいない種目があったため、時間を最大限、有意義に使うための工夫をすることで、さらなる満足度の向上につながると感じました。

実施主体からのコメント

鳥羽市・鳥羽なかまち会
ご担当者様

鳥羽なかまちCLLでは、現在までお店の看板制作と設置、イベントの開催など様々な点で学生と協力して活動を行ってきましたが、2024年1月に開催したクイズラリーと餅つき大会が地域住民からも好評だったため、この活動をベースに進めていくことになりました。

地域活動は住民の理解と継続性がとても大事な要素なので「やりたいことをやる」「新しいことをやる」というのは正しいとは限りませんが、鳥羽なかまちには多くの大學生が入りしていますが、日頃からそれらに関わっていない住民も、学生がまちを歩くことに関して違和感を感じなくなってきたと思いますので、今後は、より学生と周囲との交流を深め、さらに良い活動となるようにサポートしていければと考えています。

担当教員より

教育開発センター 池山 敦

活動歴も長くなってきたこの活動ですが、計画、実施、振り返りというサイクルを回しながら取り組んでいるなど感じます。少しずつ学生で担えることも増えてきていると思います。現地の皆さんに大変お世話になっていることを忘れずに、ぜひ今後も続けていってほしいと思います。それに加えて、自分が関わっている時間の中でも鳥羽の町が変化していているはずなので、その変化に目を凝らし、見逃さないようにしてください。

こんな人におすすめ！

- ・地域の活性化に興味がある人
- ・地域の課題解決に取り組んでみたいと思っている人
- ・CLL活動に興味があるけど何に入ろうか迷っている人



成果物 / 制作物

